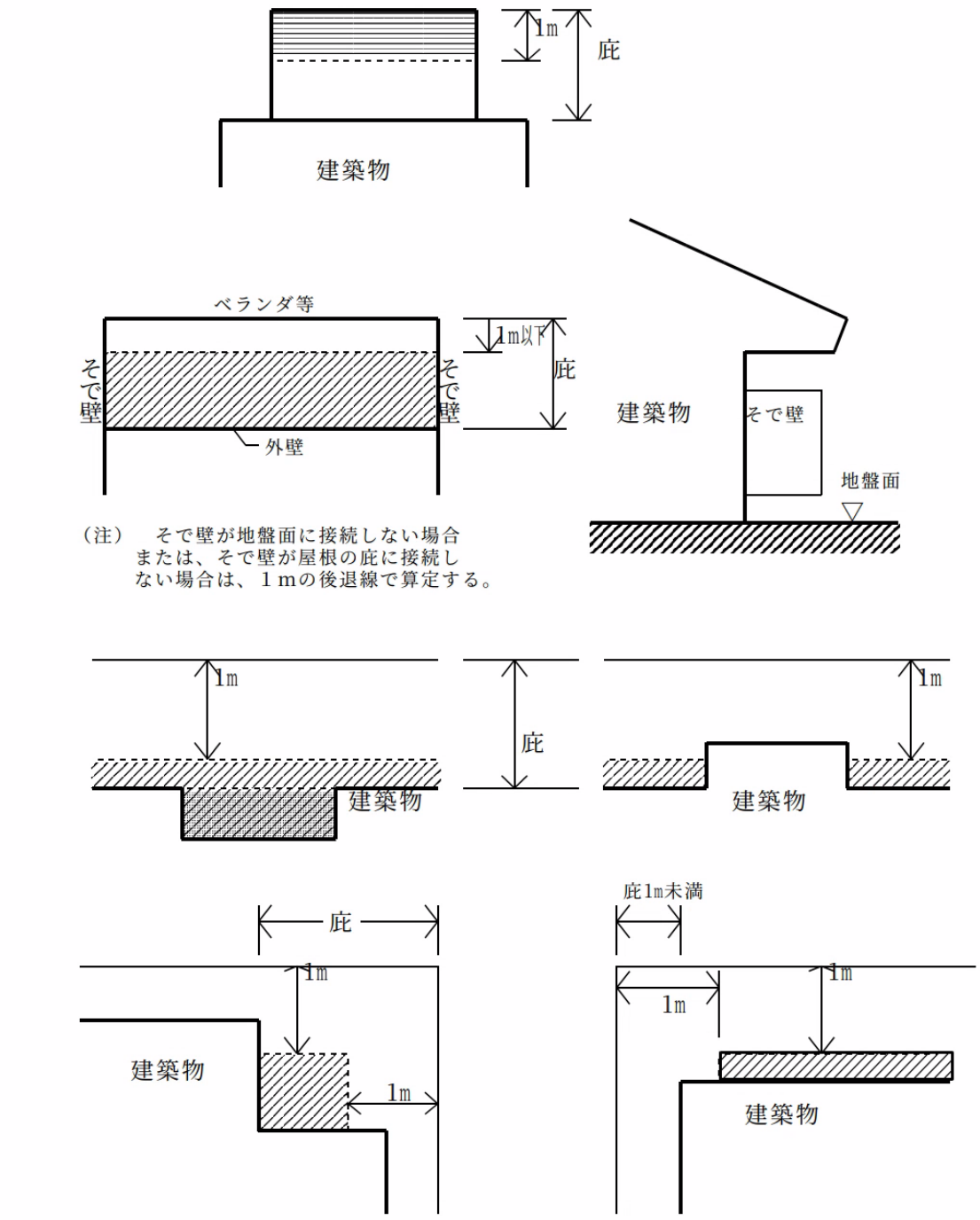
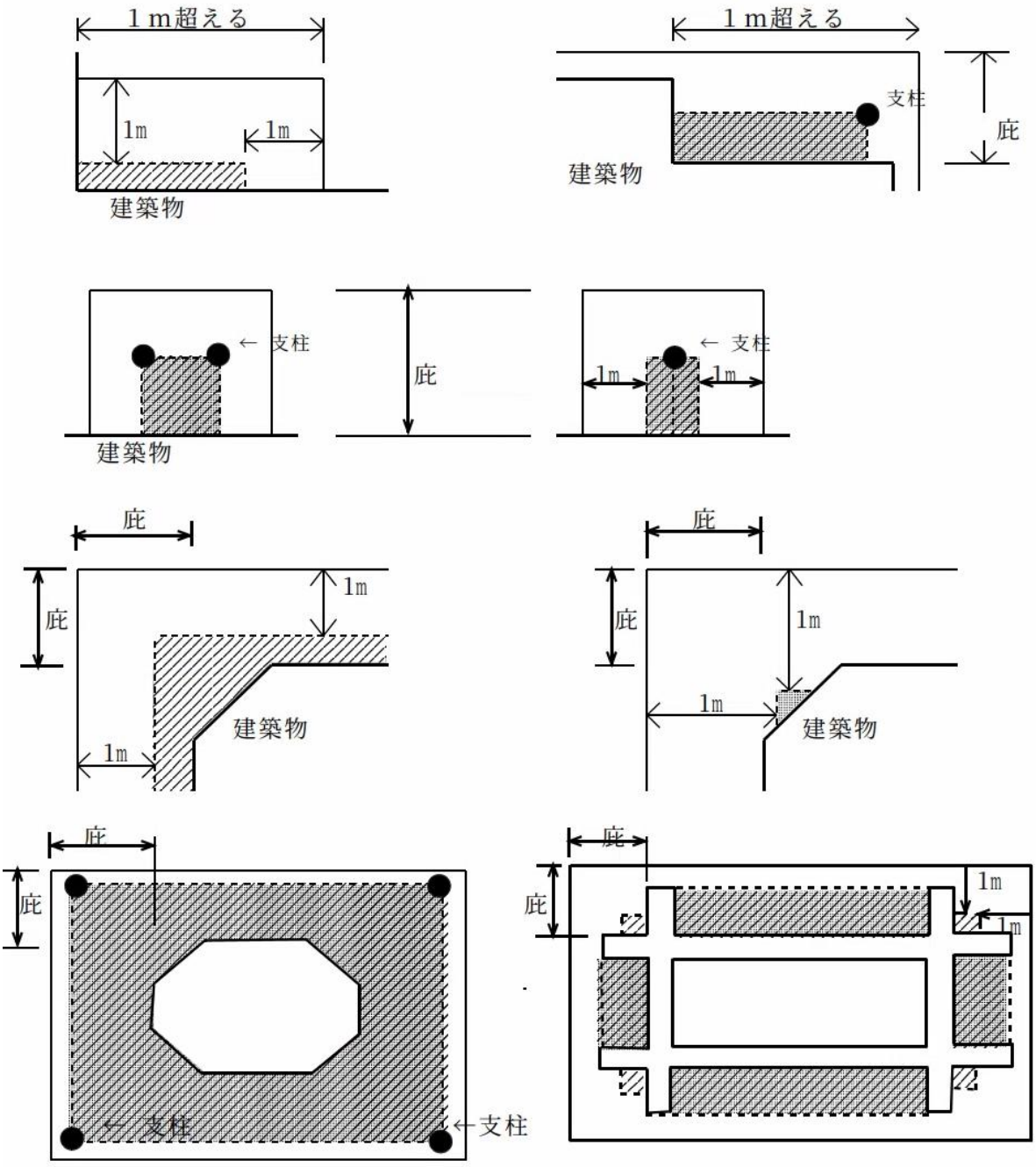
法第９２条（建築面積）

庇、屋外階段の建築面積の算定

１．庇の建築面積の算定において、外壁又はこれに代わる柱の中心線から水平距離１ｍ以上突き出た場合の、その端から水平距離１ｍ後退した線の取扱いは、次による。





（注）　そで壁が地盤面に接続しない場合
または、そで壁が屋根の庇に接続し
ない場合は、１ｍの後退線で算定する。

凡例
庇の出が１ｍを超える場合の建築面積算入部分
庇の出が１ｍ以下の場合の建築面積算入部分
建築物の外壁のそで壁
支柱

2．屋外階段の建築面積の算定において、蹴込みがあり、かつ、屋根を有しないものの取扱いは、次による。

